

第1部 世帯と世帯員の状況

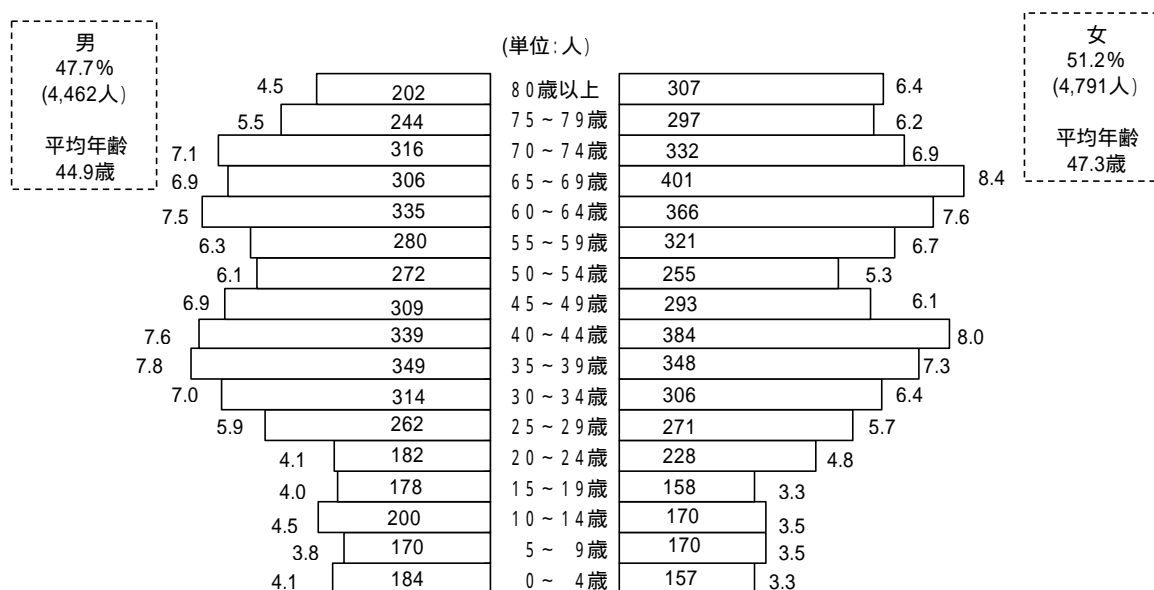
第1章 集計対象者の性・年齢階級及び地域

本章では、集計対象者の基本的属性について述べる。

1 集計対象者の性・年齢階級

集計対象者 9,353 人の世帯員の性別をみると、男性 47.7%、女性 51.2%、平均年齢は男性 44.9 歳、女性は 47.3 歳であった。(図 -1-1)

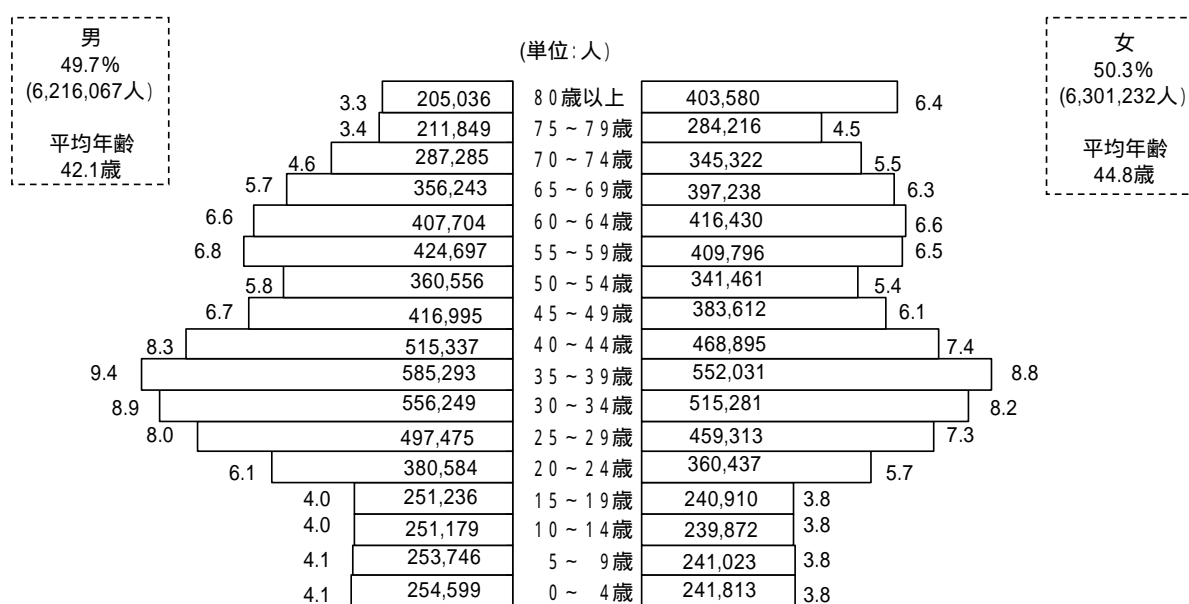
図 -1-1 集計対象者の性・年齢階級



(注)・男性 47.7%、女性 51.2% で合計が 100% にならないのは、性別無回答の人がいるため。

・男性 4,462 人、女性 4,791 人には、それぞれ年齢無回答の人を含むため、内訳の総数と一致しない。

参考 住民基本台帳による東京都の世帯と人口(平成 21 年 1 月 1 日)(総務局)



(注)男性 6,216,067 人、女性 6,301,232 人には、それぞれ年齢無回答の人を含むため、内訳の総数と一致しない。

2 地域

居住地域は、区部が67.1%、市町村部が32.9%である。(表 -1-1)

表 -1-1 地域

単位(世帯)

	総 数	区 部 計	区	区	区	区	区	区	区	市・ 町・ 村 部 計	西	南	北	北	北	島 し よ
			中央 部	南 部	西 南 部	西 部	西 北 部	東 北 部	東 部		多 摩	多 摩	多 摩 西 部	多 摩 南 部	多 摩 北 部	
総数	100.0 (3,952)	67.1 (2,651)	5.6 (223)	7.6 (301)	9.5 (374)	8.5 (336)	16.7 (660)	12.1 (477)	7.1 (280)	32.9 (1,301)	3.3 (129)	9.3 (367)	7.0 (278)	8.3 (327)	5.1 (200)	- (0)
該当地区			千代田区、中央区、港区、文京区、台東区	品川区、大田区	目黒区、世田谷区、渋谷区	新宿区、中野区、杉並区	豊島区、北区、板橋区、練馬区	荒川区、足立区、葛飾区	墨田区、江東区、江戸川区		檜原村、青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、奥多摩町	八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市	立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市	武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市	小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市	八丈町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、青ヶ島村、小笠原村

第2章 世帯の状況

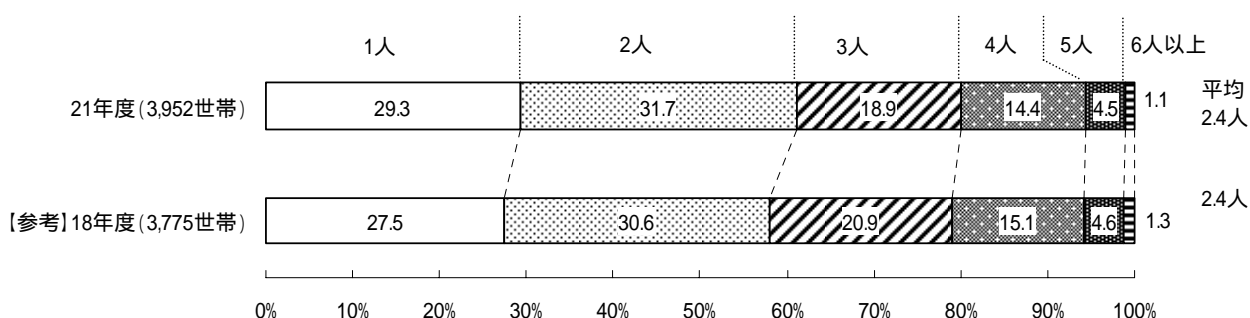
本章では、集計対象者 3,952 世帯の状況について述べる。

1 世帯人員・世帯構成

(1) 世帯人員

集計対象者の平均世帯人員は 2.4 人となっている。世帯人員で最も割合が高いのは「2人」の 31.7%、次いで「1人」の 29.3%と続く。18年度調査と比較して、世帯人員が「1人」「2人」の割合は増加、「3人」「4人」「5人」「6人以上」の割合は、減少している。(図 -2-1)

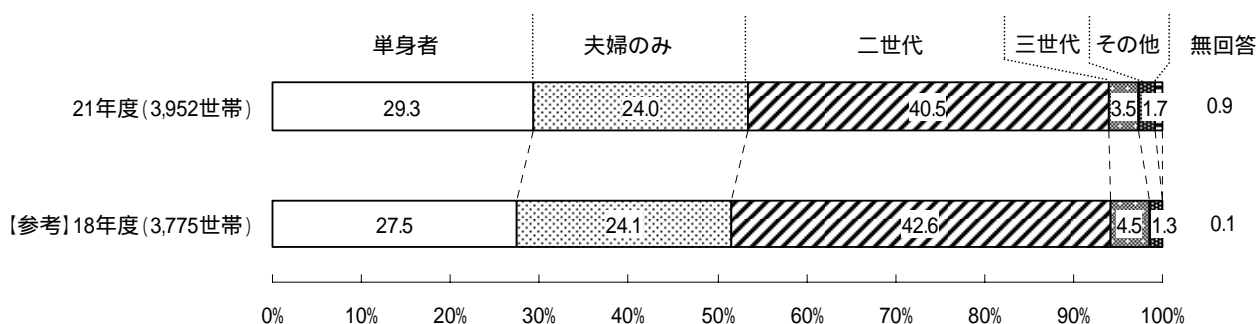
図 -2-1 世帯人員



(2) 世帯構成(世代別)

世帯構成(世代別)をみると、最も割合が高いのは、「二世帯」の 40.5%、次いで、「単身者」29.3%となっている。(図 -2-2)

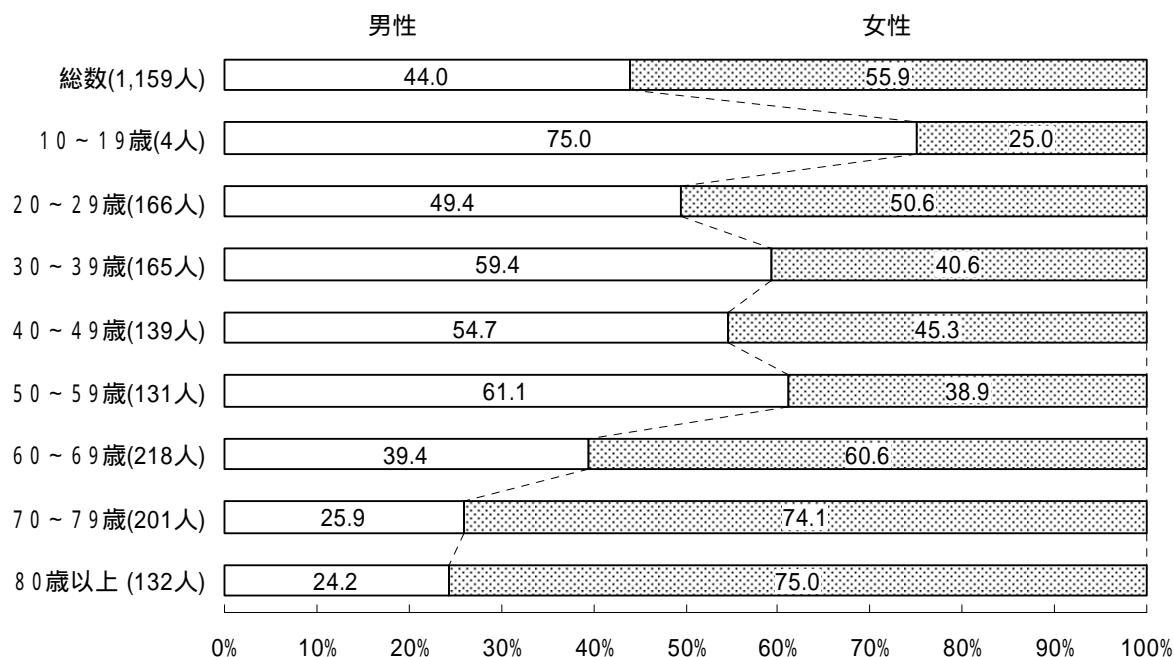
図 -2-2 世帯構成(世代別)



(3) 単独世帯 - 性・年齢階級別

集計対象者 3,952 世帯のうち単独世帯 1,159 世帯(人)の状況を性・年齢階級別にみると、年齢階級が 30 代～50 代では「男性」の割合が「女性」の割合に比べて高いが、60 歳以上になると「女性」の割合が「男性」の割合より高い。特に、70 歳以上になると「女性」の割合は「男性」の割合の約 3 倍になっている。(図 -2-3)

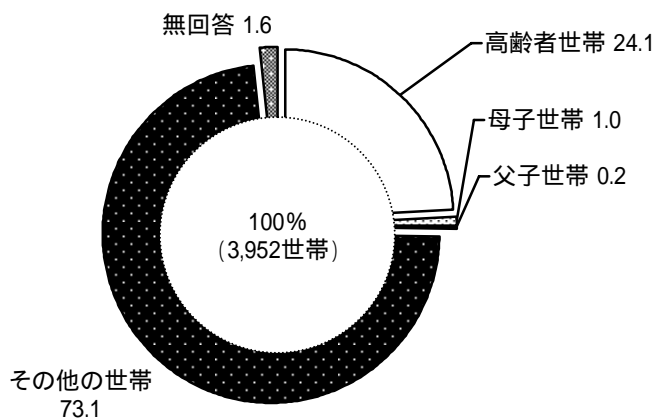
図 -2-3 単独世帯 - 性・年齢階級別



(4) 高齢・母子・父子世帯の状況

高齢・母子・父子世帯の状況をみると、高齢者世帯()は、24.1%と、全世帯の約四分の一の割合となっている。(図 -2-4)

図 -2-4 高齢・母子・父子世帯の状況



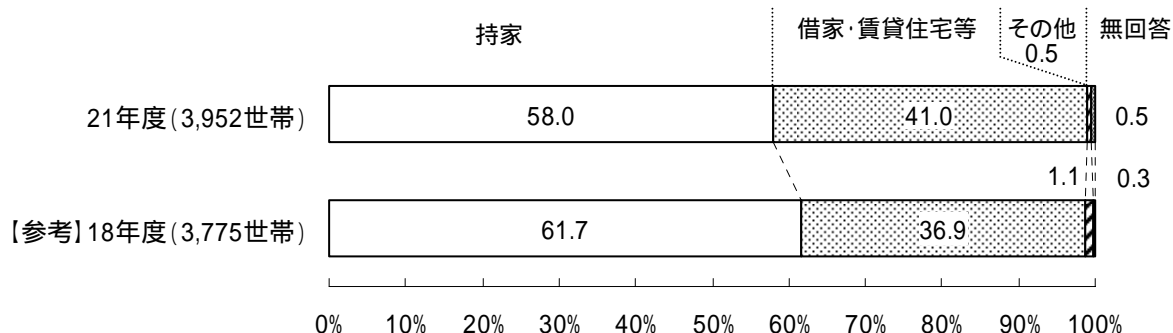
高齢者世帯 本人及び世帯員が 65 歳以上の世帯。もしくは、これに 18 歳未満の者が加わった世帯

2 住居の状況

(1) 住居の種類

住居の種類割合は「持家」58.0%、「借家・賃貸住宅等」41.0%となり、「持家」は平成18年度調査と比較して、3.7ポイント減少している。(図 -2-5)

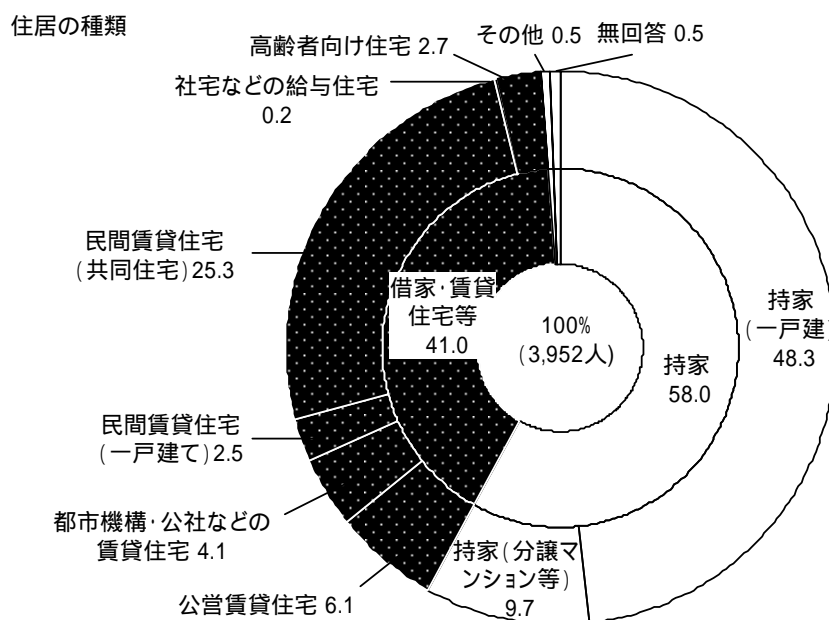
図 -2-5 住居の種類



(2) 住居の種類 - 所有状況別

住居の種類を所有状況別にみると、「持家(一戸建)」の割合が48.3%で最も高く、次いで「民間賃貸住宅(共同住宅)」が25.3%となっている。(図 -2-6)

図 -2-6 住居の種類 - 所有状況別

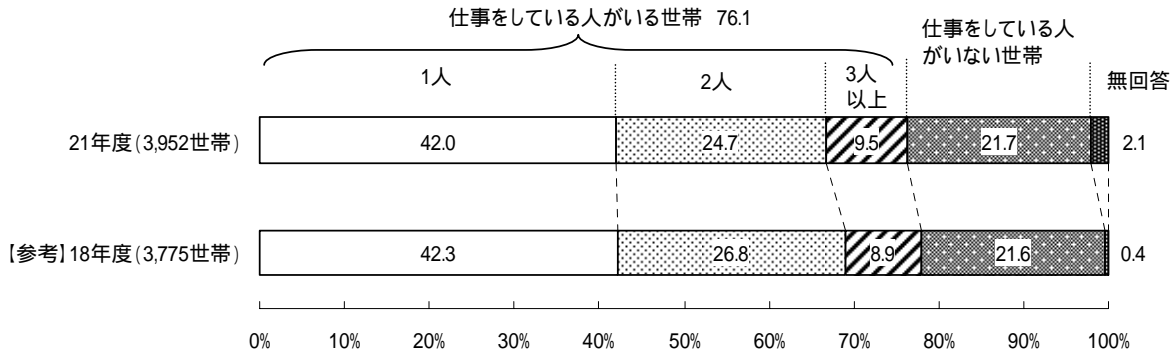


3 就業の状況

(1) 世帯における就業者の有無

就業の状況を見ると、「仕事をしている人がいる世帯」は76.1%、「仕事をしている人がいない世帯」が21.7%である。(図 -2-7)

図 -2-7 世帯における就業者の有無



(注)統計比率を合算した比率(76.1%)は、個々の数値を合算して求めているため、比率の内訳の合計とは一致しない。

(2) 夫婦の就業の状況 - 夫、妻の年齢階級別

夫婦(2,379組)の就業の状況を夫、妻の年齢階級別にみると、「夫婦とも就業」の割合は、夫の年齢が40代~60代前半、妻の年齢が30代後半~50代がそれぞれ5割を超えている。

また、「夫のみ就業」の割合は夫の年齢が30代、妻の年齢が30代前半までの割合が高く、それぞれ5割を超えている。(表 -2-1、表 -2-2)

表 -2-1 夫婦の就業の状況 - 夫の年齢階級別 表 -2-2 夫婦の就業の状況 - 妻の年齢階級別

	総数	夫婦とも就業	夫のみ就業	妻のみ就業	夫婦とも非就業	無回答	
総数	100.0 (2,379)	41.7	32.8	3.5	20.2	1.8	
夫の年齢	30歳未満	100.0 (77)	55.8	42.9	-	-	1.3
	30~34歳	100.0 (133)	42.1	55.6	0.8	0.8	0.8
	35~39歳	100.0 (201)	44.3	52.7	1.0	0.5	1.5
	40~44歳	100.0 (226)	54.9	41.6	2.7	0.4	0.4
	45~49歳	100.0 (214)	62.1	34.1	1.9	1.4	0.5
	50~54歳	100.0 (192)	64.6	32.3	2.1	-	1.0
	55~59歳	100.0 (201)	61.7	33.8	2.0	1.5	1.0
	60~64歳	100.0 (258)	50.0	34.9	3.9	9.3	1.9
	65~69歳	100.0 (257)	33.1	29.6	8.9	26.1	2.3
	70~74歳	100.0 (261)	18.0	19.9	6.9	52.5	2.7
	75~79歳	100.0 (204)	13.7	18.6	3.9	60.3	3.4
	80~84歳	100.0 (110)	2.7	11.8	1.8	80.0	3.6
85歳以上	100.0 (38)	2.6	2.6	2.6	86.8	5.3	

	総数	夫婦とも就業	夫のみ就業	妻のみ就業	夫婦とも非就業	無回答	
総数	100.0 (2,379)	41.7	32.8	3.5	20.2	1.8	
妻の年齢	30歳未満	100.0 (100)	48.0	50.0	1.0	1.0	-
	30~34歳	100.0 (183)	45.4	51.9	-	0.5	2.2
	35~39歳	100.0 (220)	50.0	47.7	1.8	-	0.5
	40~44歳	100.0 (256)	57.0	39.1	2.7	0.4	0.8
	45~49歳	100.0 (203)	64.0	31.5	2.5	1.0	1.0
	50~54歳	100.0 (196)	70.9	26.5	1.0	1.0	0.5
	55~59歳	100.0 (235)	52.3	33.6	5.5	6.8	1.7
	60~64歳	100.0 (263)	35.7	34.2	6.8	20.9	2.3
	65~69歳	100.0 (274)	25.9	21.9	7.3	42.7	2.2
	70~74歳	100.0 (221)	12.2	26.7	4.5	52.5	4.1
	75~79歳	100.0 (152)	8.6	16.4	2.6	69.7	2.6
	80~84歳	100.0 (49)	4.1	2.0	-	91.8	2.0
85歳以上	100.0 (19)	-	5.3	-	89.5	5.3	

4 経済の状況

(1) 主な世帯収入の種類

主な世帯収入の種類で最も高い割合は、「賃金・給料」の57.6%、次いで「年金・恩給」が26.4%と続いている。(表 -2-3)

表 -2-3 主な世帯収入の種類

		(単位:%)												
		総数	賃金・給料	事業所得	内職収入	家賃・地代	利子・配当	仕送り	年金・恩給	生活保護	金会その	雇用保	入その	無回答
											障給の社	険	他の収	
21年度	(3,952世帯)	100.0	57.6	7.3	0.2	2.5	0.1	1.0	26.4	2.1	0.2	0.3	0.7	1.5
【参考】18年度	(3,775世帯)	100.0	57.8	7.7	0.0	2.3	0.0	1.6	26.0	2.0	0.1	0.0	1.3	1.1

(2) 世帯の年間収入

世帯の年間収入(平成20年)は、「200万円～300万円未満」の割合が14.2%と最も高くなっている。

(表 -2-4)

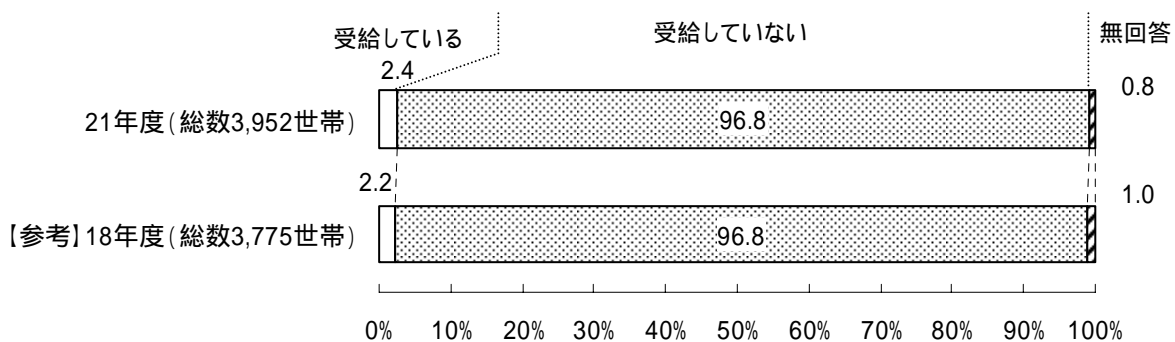
表 -2-4 世帯の年間収入

		(単位:%)																		
		総数	100万円未満	100万円～199万円未満	200万円～299万円未満	300万円～399万円未満	400万円～499万円未満	500万円～599万円未満	600万円～699万円未満	700万円～799万円未満	800万円～899万円未満	900万円～999万円未満	1000万円未満	1000万円～1999万円未満	2000万円～2999万円未満	3000万円～3999万円未満	4000万円～4999万円未満	5000万円～5999万円未満	6000万円以上	無回答
21年度	(3,952世帯)	100.0	4.8	12.4	14.2	13.3	9.7	7.9	5.6	6.1	4.0	4.2	3.5	1.6	1.5	0.9	1.2	1.9	1.7	5.4
【参考】18年度	(3,775世帯)	100.0	4.1	10.1	13.0	13.0	10.7	8.8	6.3	6.0	4.6	5.1	3.5	1.8	1.6	0.8	1.2	2.7	1.6	5.3

(3) 生活保護受給世帯の状況

生活保護受給の有無をみると「受給している」世帯が2.4%となっている。(図 -2-8)

図 -2-8 生活保護受給世帯の状況

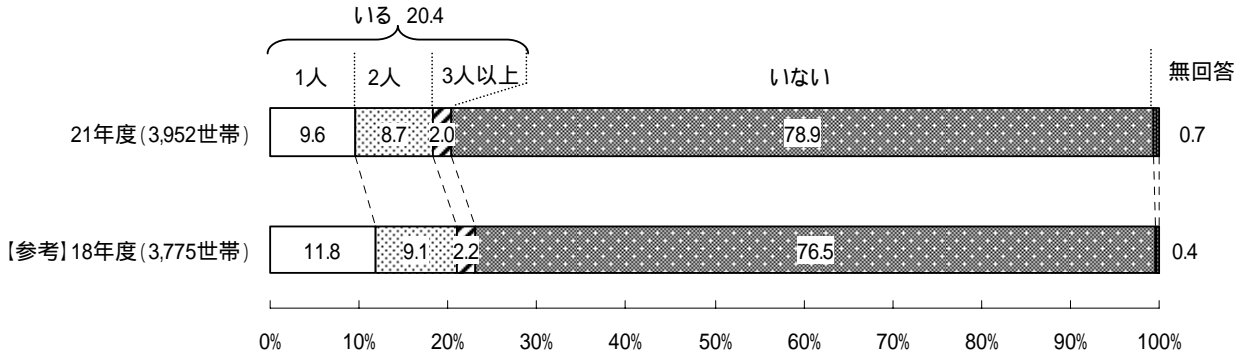


5 子供のいる世帯の状況

(1) 18歳未満の子供のいる世帯

18歳未満の子供が「いる」世帯は20.4%、「いない」世帯は78.9%となっている。
平成18年度調査と比較して、「いる」世帯の割合は、2.7ポイント減少している。(図 -2-9)

図 -2-9 18歳未満の子供がいる世帯

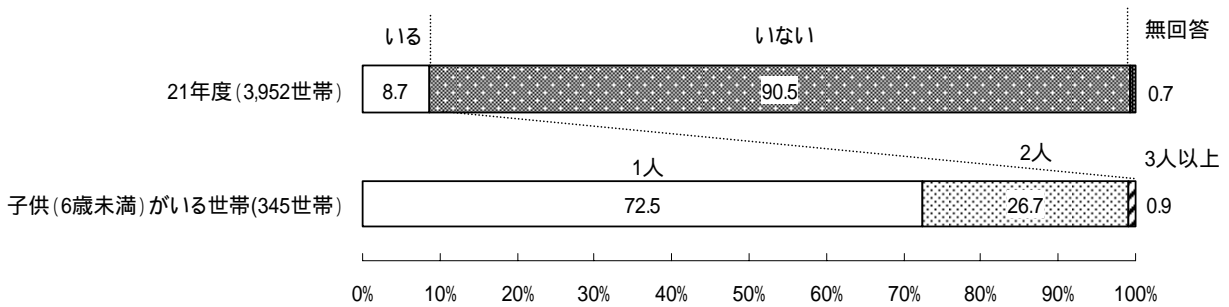


(注)統計比率を合算した比率(20.4%)は、個々の数値を合算して求めているため、比率の内訳の合計とは一致しない。

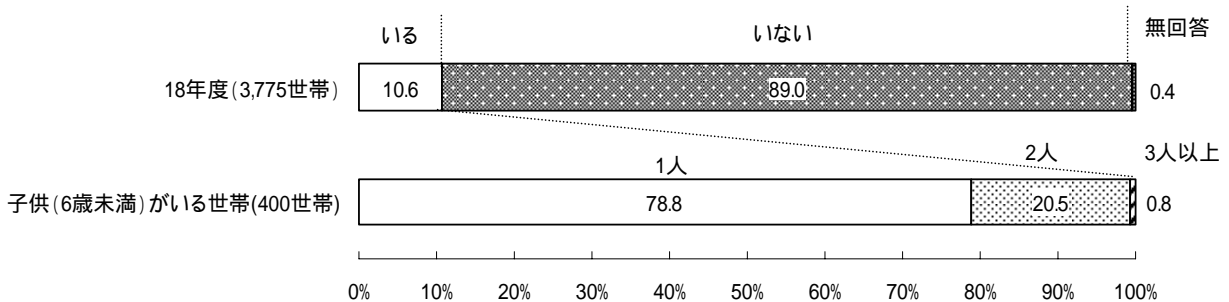
(2) 6歳未満の子供のいる世帯

6歳未満の子供の有無をみると、子供が「いる」世帯は、8.7%となっている。平成18年度調査と比較して、「いる」世帯は、1.9ポイント減少している。(図 -2-10)

図 -2-10 6歳未満の子供がいる世帯の有無と人数



【参考】18年度調査

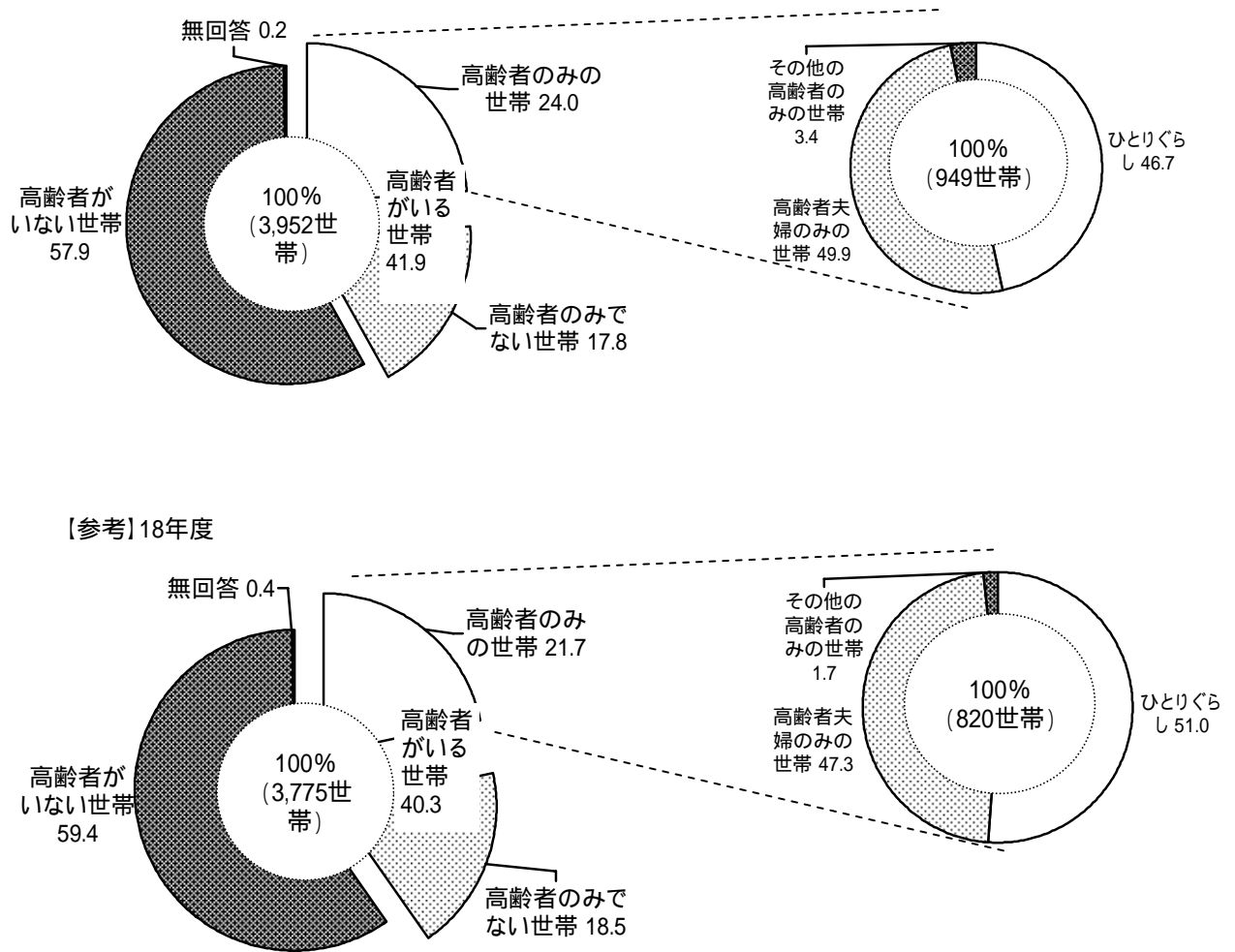


6 高齢者のいる世帯の状況

(1) 65歳以上の高齢者のいる世帯

65歳以上の高齢者の有無をみると、「高齢者がいる世帯」は41.9%で、「高齢者のみの世帯」は24.0%となっている。さらに、高齢者のみの世帯(949世帯)のうち、「ひとり暮らし」の割合は、46.7%となっている。(図 -2-11)

図 -2-11 65歳以上の高齢者のいる世帯



(2) 高齢者世帯の主な世帯収入の種類 - 世帯類型 (65歳以上の高齢者がいる世帯) 別

高齢者のみの世帯の主な世帯収入の種類をみると、「年金・恩給」が71.9%と最も高くなっている。(表 -2-5)

表 -2-5 高齢者世帯の主な世帯収入の種類 - 世帯類型 (65歳以上の高齢者がいる世帯) 別

	総数	賃金・給料	事業所得	内職収入	家賃・地代	利子・配当	仕送り	年金・恩給	生活保護	その他の社会保険給付金	雇用保険	その他の収入	無回答
総数	100.0 (3,952)	57.6	7.3	0.2	2.5	0.1	1.0	26.4	2.1	0.2	0.3	0.7	1.5
高齢者のみの世帯	100.0 (949)	11.4	5.1	0.3	4.6	0.1	0.6	71.9	4.2	0.1	0.1	0.3	1.3
ひとり暮らし	100.0 (443)	10.8	2.3	0.5	4.5	0.2	0.9	70.2	8.1	0.2	0.2	0.7	1.4
高齢者夫婦のみの世帯	100.0 (474)	12.2	7.6	0.2	4.9	-	0.4	73.2	0.6	-	-	-	0.8
その他の高齢者のみの世帯	100.0 (32)	6.3	6.3	-	3.1	-	-	75.0	3.1	-	-	-	6.3
高齢者がいる世帯	100.0 (705)	42.1	10.5	-	5.2	-	0.1	37.0	1.1	0.1	0.1	0.9	2.7
高齢者がいない世帯	100.0 (2,290)	81.6	7.1	0.1	0.7	0.2	1.5	4.4	1.5	0.2	0.5	0.9	1.3

(3) 高齢者世帯の年間収入 - 世帯類型 (65歳以上の高齢者がいる世帯) 別

高齢者のみの世帯の年間収入 (平成20年) をみると、「100万円～200万円未満」の割合が26.0%と最も高くなっている。(表 -2-6)

表 -2-6 高齢者世帯の年間収入 - 世帯類型 (65歳以上の高齢者がいる世帯) 別

	総数	100万円未満	100万円～200万円未満	200万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円～600万円未満	600万円～700万円未満	700万円～800万円未満	800万円～900万円未満	900万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～3,000万円未満	3,000万円～4,000万円未満	4,000万円～5,000万円未満	5,000万円～10,000万円未満	10,000万円以上	無回答
総数	100.0 (3,952)	4.8	26.0	14.2	13.3	9.7	7.9	5.6	6.1	4.0	4.2	3.5	1.6	1.5	0.9	1.2	1.9	1.7	5.4
高齢者のみの世帯	100.0 (949)	10.3	26.0	23.7	14.5	7.2	4.3	2.0	0.9	0.9	1.2	0.7	0.1	0.4	0.2	0.2	0.4	1.1	5.7
ひとり暮らし	100.0 (443)	18.5	40.2	19.6	8.6	3.8	1.8	0.2	0.5	0.2	0.7	0.2	-	-	-	0.2	0.2	0.5	4.7
高齢者夫婦のみの世帯	100.0 (474)	3.2	13.5	27.6	19.8	10.1	6.5	3.4	1.5	1.7	1.5	1.3	0.2	0.8	0.4	0.2	0.6	1.5	6.1
その他の高齢者のみの世帯	100.0 (32)	3.1	15.6	21.9	18.8	9.4	6.3	6.3	-	-	3.1	-	-	-	-	-	-	3.1	12.5
高齢者がいる世帯	100.0 (705)	2.6	6.7	13.2	14.5	8.2	9.4	5.4	9.4	4.1	4.4	3.8	2.3	1.7	0.9	0.7	1.4	3.1	8.4
高齢者がいない世帯	100.0 (2,290)	3.1	8.5	10.6	12.4	11.3	9.0	7.2	7.2	5.3	5.4	4.5	2.1	1.9	1.2	1.8	2.6	1.5	4.3

(4) 年金・恩給受給の有無 - 世帯類型 (65 歳以上の高齢者がいる世帯) 別

高齢者のみの世帯の年金・恩給受給の有無をみると、「年金・恩給を受給している」世帯は 85.9%、「年金・恩給を受給していない」世帯は 13.5%であった。(表 -2-7)

表 -2-7 年金・恩給受給の有無 - 世帯類型 (65 歳以上の高齢者がいる世帯) 別

	総 数	年 金 等 を 受 給 し て い る 世 帯	年 金 等 を 受 給 し て い な い 世 帯	無 回 答
総数	100.0 (3,952)	37.6	61.7	0.8
高齢者のみの世帯	100.0 (949)	85.9	13.5	0.6
ひとりぐらし	100.0 (443)	82.6	16.7	0.7
高齢者夫婦のみの世帯	100.0 (474)	88.6	11.2	0.2
その他の高齢者のみの世帯	100.0 (32)	90.6	3.1	6.3
高齢者がいる世帯	100.0 (705)	70.1	29.6	0.3
高齢者がいない世帯	100.0 (2,290)	7.5	91.5	1.0